

道徳授業地区公開講座 2年生資料

1. 2年生の実態

挨拶のよさに気付き、気持ちよく挨拶する子が増えてきています。また、友だちに優しく声をかけ、仲良く遊ぶ姿も見られます。しかし、何気なく使う言葉で相手を傷つけてしまう場面も見かけます。気持ちよい言葉遣いを増やして、笑顔いっぱいの学校生活にしたいです。

2. 授業について

(1) 主題名「言葉の力【礼儀】」

(2) 教材名「ふわふわことば ちくちくことば」

相手を温かい心にする「ふわふわことば」。相手を悲しい気持ちにする「ちくちくことば」。言葉には大きな力があります。私たちの周りが、「ふわふわことば」でいっぱいになったら、どのような気持ちで生活できるのかを考え、言葉遣いに気を付けながら生活しようとする意欲を高める教材です。

(3) ねらい

「ふわふわことば」と「ちくちくことば」から受ける印象を考え、言葉には大きな力があることに気付き、気持ちのよい言葉遣いに心掛け、人と明るく接しようとする道徳的実践意欲を培う。

(4) 期待する児童の姿

- ・「ふわふわことば」と「ちくちくことば」を使う時の気持ちを様々な視点で捉えて考えて意見を交流している。
- ・自分の生活を振り返りながら、気持ちのよい言葉遣いに心掛け、人と明るく接しようとすることについて、自己との関わりで考えている発言や記述が見られる。

3. 家庭でも考えよう

この時期の子どもたちは、学校生活に慣れ、楽しく過ごす反面、相手の気持ちを考えずに話し、相手を傷つけてしまうことがあります。そこで、自分の言動や生活を振り返り、言葉の力を気付かせることで、学校生活をよりよいものにしていこうとする意欲を育てたいと考えています。ご家庭でも言葉の力について話題にしてみてください。どうすれば「ふわふわことば」でいっぱいになるのか考えてみてください。「ふわふわことば」が増えることで、きっと周囲の人や自分自身が温かい心になることに気付くことができるでしょう。